

第7回

宇宙教育プログラム2.0

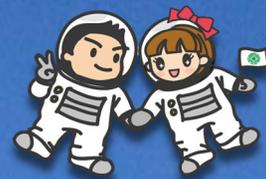
10月22日(日) 聴講者募集(オンライン)

東京理科大学で実施している「宇宙教育プログラム」の一部を一般にオンラインで公開します。ぜひご参加ください。

14:00-15:30 『星とニュートリノ』

講師：鈴木英之教授（創域理工学部先端物理学科）

宇宙に存在する星も、生まれ、進化し、死んでいきます。さまざまな星の内部の様子や一生について解説するとともに、星から放出されるニュートリノと呼ばれる素粒子についても解説します。特に、重い星の中心部分がつぶれて、中性子星やブラックホールができる現象やそのときに放出される超新星ニュートリノについて、その観測方法も含め、易しく解説する予定です。



実施内容・講義概要

15:50-17:20 『高エネルギー天体現象』

講師：幸村孝由教授（創域理工学部先端物理学科）

宇宙には、塵、小惑星、惑星、恒星、銀河、銀河団と、数ミクロンから 10^{25} mまで広がった大小様々な天体がある。その観測の歴史は可視光から始まり、電波、X線、赤外線、ガンマ線といった全ての波長帯域の電磁波に加え、宇宙空間を飛び交う高エネルギーの陽子や電子、さらにニュートリノとよぶ素粒子、さらにさらに、重力波といったものも観測対象として、様々な天体の研究が行われている。本講義では、宇宙の観測の概要に加えその観測装置や、観測装置で得られる天体の研究結果について紹介したい。

<https://www.tus.ac.jp/uc/entry.html>

※オンライン講義の参加には、申込完了メールに記載のURL から事前登録が必要となります。ご登録後に届くオンライン講義参加に関する確認メールに従い、ご参加ください。定員になり次第、募集を締め切ります。

募集期間：2023年10月20日（金）9:00まで

聴講定員：300名（申込順）/聴講料：無料

【宇宙教育プログラム2.0】

2020年度までに実施してきた理工系中心のプログラムを人文社会の分野にも広げるとともに、教育学の手法を取り入れて、宇宙を題材にした主体的・対話的で深い学びに基づく中高生向けの教材・カリキュラムを開発、実践できる大学院生・大学生を育成します。



申込方法

【次回実施日】 11月5日（日）※申込みは10月24日（火）開始予定

問い合わせ

東京理科大学 宇宙教育プログラム（学務部学務課）

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3

TEL:03-5228-8119 URL:<https://www.tus.ac.jp/uc/>

E-mail:tus_uchu@admin.tus.ac.jp

